

JAHIS実証実験2018 説明資料(患者情報)

JAHISデータ互換性専門委員会 2018/8/7

MAHIS 2018年度実験目的

• 患者プロフィールのうち,感染症・血液型情報について、標準コード「LOINC」を用いたデータ交換を検証する。



JAHIS 基本データセット(基本情報)

カテゴリ	項目名	項目名(英語)
共通情報	更新日時	Update Date/Time
	更新者	Update User
	医療機関ID	Facility ID
患者情報	患者ID	Patient ID
	漢字氏名	Patient Name
	カナ氏名	Patient Name in Kana
	生年月日	Date of Birth
	性別	Administrative Sex
	住所	Patient Address
	郵便番号	Postal Code
	電話番号	Patient Telephone Number
	電話番号(その他)	Patient Telephone Number
	E-mailアドレス	Email Address

カテゴリ	項目名	項目名(英語)
患者情報	緊急連絡先·氏名	Emergency Contact Name
	緊急連絡先·住所	Emergency Contact Address
	緊急連絡先·郵便番号	Emergency Contact Postal Code
	緊急連絡先•電話番号	Emergency Contact Telephone Number
	勤務先·名称	Company Name
	勤務先·住所	Company Address
	勤務先·郵便番号	Company Postal Code
	勤務先·電話番号	Company Telephone Number
	死亡日時	Patient Death Date/Time
	死亡識別情報	Patient Death Indicator

網掛けは今回対象外を表す



JAHIS 基本データセット(感染症情報)

カテゴリ	項目名	項目名(英語)
共通情報	更新日時	Update Date/Time
	更新者	Update User
	医療機関ID	Facility ID
基本情報	患者ID	Patient ID
感染症情報	因子コード	Factor Code
	因子名	Factor Name
	検査結果	Examination Value
	検査日	Date/Time of Examination
	コメント	Comments

網掛けは今回対象外を表す

MAHIS 使用するメッセージ

- メッセージ型
 - ADT^A28^ADT_A05(個人情報の追加)
- メッセージ構造
 - MSH

EVN

- 基本情報に含まれる共通情報

PID

- 基本情報

PV1

[{OBX}]

- 感染症情報

MAHIS 2018年度実験シナリオ

以下のエクスポート、インポート

- 感染症・血液型情報を含む患者情報のエクスポート・インポート
 - 審査短縮のため、セットする感染症・血液型情報の数を2~5項目とする
 - 1メッセージに感染症と血液型を混在させること
- 感染症・血液型情報のコードにLOINCを用いること。
 - LOINCのコーディングシステム名に"LN"を使用する
- 感染症の結果値としてHL7表0532を用いること。

JAHIS メッセージ例(基本情報)

項目名	項目値
更新日時	2018/06/05 20:53:49
更新者	実証 一郎(10001)
医療機関ID	9356329999
患者ID	1401009999
漢字氏名	患者 はなこ
カナ氏名	カンジャ ハナコ
生年月日	1952/10/10
性別	女性
住所	東京都品川区南大井7丁目10-20
郵便番号	105-0000
電話番号	03-9615-9999
電話番号(その他)	090-9099-9999
E-mailアドレス	hanako.kanjya@jahis.jp
死亡日時	2018/06/02 10:15
死亡識別情報	Υ

JAHIS メッセージ例(感染症・血液型情報)

• 感染症・血液型情報

項目名	項目値
更新日時	2018/05/30 10:16:20
更新者	実証秋子(20003)
因子コード	883-9
因子名	血液型-ABO式
検査結果	В
コメント	本人の申告による

項目名	項目値
更新日時	2018/05/15 10:15:20
更新者	実証春子(20001)
医療機関ID	9356329999
因子コード	51659-1
因子名	HBs抗原
検査結果	N
検査日	2018/05/15

項目名	項目値
更新日時	2018/05/15 10:15:20
更新者	実証春子(20001)
医療機関ID	9356329999
因子コード	13317-3
因子名	MRSA
検査結果	Υ
検査日	2018/05/15

MAHIS メッセージ例(HL7)

```
MSH|^~\{\send||RECEIVE||20100825112959.120||ADT^A28^ADT A05|20100825112959120|P|2.5|||||ASCII~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>
PID|||1401009999^^^^PI||患者^はなこ^^^^L/I~カンジャ^ハナコ^^^^L/P||19521010|F|||^^^^105-0000^^H^東京都品川区南大井7丁
目10-20~^^^105-0004^^B^東京都港区新橋2丁目5-5||^PRN^PH^^^^^^^03-9615-
9999~^NET^INTERNET^hanako.kanjya@jahis.jp~^ORN^PH^^^^^^090-9099-9999~^EMR^PH^^^^^^03-9718-
4200|^WPN^PH^^^^^^^^03-9123-9999||||||||||||201806021015|Y|||20180605205349|^9356329999^L<CR>
PV1 | | N < CR >
OBX | 1 | ST | 883-9^血液型-ABO式^LN | 1 | B | | | | | | F < CR >
OBX | 2 | TX | 883-9&ICM^^LN | 1 | 本人の申告による | | | | | | F<CR>
OBX|3|XCN|883-9&LUU^^LN|1|20003^実証^秋子^^^^^^\^^1|||||||F<CR>
OBX | 4 | CWE | 51659-1^HBs抗原^LN | 2 | N^陰性^HL70532 | | | | | | | F | | | 20180515<CR>
OBX | 5 | TS | 51659-1 & LUT ^ LN | 2 | 20180515101520 | | | | | | F < CR >
OBX | 6 | XCN | 51659-1&LUU^^LN | 2 | 20001^実証^春子^^^^^L^^^^^_L | | | | | | | | F<CR>
OBX | 7 | HD | 51659-1&LUF^^LN | 2 | ^9356329999^L | | | | | | | F < CR >
OBX | 8 | CWE | 13317-3^MRSA^LN | 3 | Y^陽性^HL70532 | | | | | | | F | | | 20180515 < CR >
OBX | 9 | TS | 13317-3&LUT^^LN | 3 | 20180515101520 | | | | | | F < CR >
OBX | 11 | HD | 13317-3&LUF^^LN | 3 | ^9356329999^L | | | | | | F<CR>
<EOM>
```

MAHIS 感染症·身体情報(HL7)

• 本実験で使用するマスタ・単位系・設定値

感染症•血液型

因子コード	因子名	Data Type(OBX-2)	Code Set (OBX-5)
883-9	血液型-ABO式	ST	_
10331-7	血液型-Rh(D)因子	ST	_
13317-3	MRSA	CWE	HL7表0532
51659-1	HBs抗原	CWE	HL7表0532
53379-4	HIV	CWE	HL7表0532

上記以外の情報を出力してもよいが、本実験において審査の対象としない。

HL7表0532 - 拡張されたYes/No 標識

Value	Description
NI	未検査
N	陰性
Υ	陽性
UNK	不明
ASKU	疑陽性

MAHIS 感染症・身体情報について(1)

- エクスポート時の条件
 - 審査短縮のため、セットする感染症・血液型情報の数を2~ 5項目としてください
 - 1メッセージに感染症と血液型を混在させてください
- インポート時の条件
 - インポートできない項目はポリシー宣言してください。全て取り込めないという宣言は不可です。

JAHIS 感染症・身体情報について(2)

- 更新日時やコメントの表現
 - OBX-3副成分を用いて更新日時等の補足情報を表現する
 - OBX-3の副成分に応じて,OBX-2のデータ型やOBX-5の結果値をセットする

共通情報	OBX-2	OBX-3副成分	例(OBX-3)
医療機関ID	HD	LUF	883-9&LUF^^LN
コメント	TX	ICM	13317-3&ICM^^LN

• 使用できるデータ項目,副成分およびデータ型は以下の通り。

データ項目	副成分(OBX-3)	データ型(OBX-2)
更新日時	LUT	TS
更新者	LUU	XCN
医療機関ID	LUF	HD
コメント	ICM	TX

JAHIS 感染症・身体情報について(3)

- OBX-4(検査サブID)について(*変更なし)
 - OBX-4は検査結果をグループ化するために使用
 - 更新日時、更新者等がどの検査結果に属するか識別できるようOBX-4(検査サブID)は一意のIDを付番すること
- XTN型について(*変更なし)
 - E-mailアドレスを分離して記載してください。
 - PID-13の例

| ^PRN^PH^^^^^^03-5999-9991~**^NET^INTERNET^taro@jahis.jp~**...

MAHIS その他注意点

- 郵便番号の取扱(*変更なし)
 - 郵便番号はハイフンの有無どちらも正しいデータとみなします
 - ...|^^^^<u>1368632</u>^^H^東京都江東区新砂1丁目...
 - ...|^^^^<u>136-8632</u>^^H^東京都江東区新砂1丁目...
- その他留意事項(*変更なし)
 - PV1-2はN(適応なし)とする

MAHIS その他注意点

 OBX-2のデータタイプは「血液型-ABO式」「血液型-Rh(D)因子」は「ST型」、「MRSA」「HBs抗原」「HIV」 は「CWE型」を使用すること



健康で豊かな国民生活を保健医療福祉情報システムが支えます

ご清聴ありがとうございました